

学校だより

# 豊かつ子



喜多方市立豊川小学校  
令和2年11月25日(水)  
発行者 校長 遠藤 信恵  
第15号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成  
◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

## 感謝の心で、豊かな実りを味わいました！

11日(水)、3年生が収穫した枝豆を使ってずんだ餅パーティーを行いました。食生活改善推進委員の皆様にご指導いただきながら、ゆでた大豆をつぶしたり、白玉粉を練って団子に丸めたりと、苦労して作り上げたずんだ餅は格別のおいしさでした。



【枝豆つぶしは一苦労】



【6年生は2年間の感謝を込めて】

17日(火)には、農業科支援員の只浦さんをお招きして、5・6年生の収穫祭を行いました。炊きあがった熱々のご飯で手を真っ赤にしながらかき混ぜ作りは、お米も子ども達の笑顔も輝いていました。そして、具だくさんの豚汁も鍋一杯にできあがりしました。収穫祭では、おにぎりとお肉汁をおいしくいただきながら、お世話になった只浦さんへ、子ども達一人一人から感謝の気持ちを伝えました。



【感謝の気持ちを歌やダンスで】

また、19日(木)には、農業科支援員の細田さんをお招きして、1・2年生のさつまいもパーティーを行いました。さつまいもをふかして、小さな手で一生懸命にゴマやココアなど3種類の茶巾しぼりを作りました。パーティーでは、細田さんへの感謝の気持ちを込めて、1年生は手話を交えながらの「さんぽ」の歌を、2年生は野菜のダンスを元気一杯に披露しました。

## フリー参観においでいただき、ありがとうございました

9日(月)のフリー参観では、授業参観をはじめ、歯科衛生士による1年生の「親子歯みがき教室」やKDDI職員による4～6年生の「スマホ・ケータイ安全教室」にもご参加いただきましてありがとうございました。1学期は感染拡大防止のため授業参観が実施できなかったもので、今回が今年度初めての授業参観となりました。



【親子歯みがき教室】



【スマホ・ケータイ安全教室】

ご家族が見守る中、張り切って手を挙げる姿や真剣に授業に取り組む姿など、昨年度から一段と成長したお子様の姿をご覧いただくことができたのではないかと思います。2学期も残り1ヶ月となりました。まとめをしっかりと行ってまいります。

## めあてに向かって頑張りました！ ～校内マラソン記録会～

12日(木)、5・6年生は2校時、1～4年生は4校時にマラソン記録会を実施しました。秋晴れの下、たくさんの声援を受けながら、自分のめあてに向かって頑張りました。なんと、5年生の須田結奈さんは、5年連続新記録という快挙を成し遂げました。



13日(金)の全校集会では、各学年の代表児童が、嬉しさや悔しさ、来年への意気込みなど、マラソン記録会の感想を発表しました。

お忙しい中、駆けつけてくださった皆様、応援ありがとうございました。また、PTA 施設部・社会部・総務部の皆様には、8日(日)に雪囲いだけでなく校庭の整地までしていただき、大変助かりました。

## 学力向上をめざす校内研修の取組 ～第6回授業研究会～

12日(木)、今年度最後の授業研究会を3年生で行いました。これまで、小数の表し方や仕組みについて学んできたことをもとに、小数第一位同士の足し算「0.8+0.2」の計算の仕方を考える授業でした。説明する方法を一人一人が選び、自分の考え方の根拠をしっかりとらえて友達と積極的に交流していました。お互いの考え方に共感したり、補い合っただけで考えを深めたりしながら授業が進んでいく様子から、担任と子ども達、子ども達同士の間関係の醸成も見て取れる授業でした。また、T2の教頭先生のタイムリーで的確な助言を受けながら、担任と子ども達が安心して学んでいる姿も印象的でした。



【「この考え方がいいね。」】

### ブラッシング指導(6年生)

10日(火)、学校歯科医の佐藤滋先生によるブラッシング指導がありました。「だらだら食べ」がだめな理由や歯みがきのコツなどを教えていただきました。

なお、2～5年生については、養護教諭がブラッシングや歯の健康について指導しています。



### 食育指導(1年生)

12日(木)、喜多方一小的の栄養教諭、細野貴世先生による食育指導がありました。

レンコン、コマツナ、白菜など、給食に使われている野菜の名前をみんなで確認し、野菜の働きについて楽しく学びました。



## 上手な話の聴き方を身に付けよう!

6日(金)の全校集会では、今年度3回目となるSST(ソーシャルスキルトレーニング)を行いました。今回のSSTは、「上手な話の聴き方」についてです。

2人の先生方が「話す役」と「聴き役」になり、場面1:顔を見ないで聴く。話を最後まで聴かずに別な話を始める。場面2:相手の顔を見て、うなずきやあいづちを入れながら聴く。という2つの聴き方を演じました。演技の後、上手な聴き方について全校児童で確認しました。



【相手の顔を見て】

### 上手な聴き方のポイント

- ☆ 相手の顔を見て聴く
- ☆ うなずきながら聴く
- ☆ あいづちを打ちながら聴く(「へえ〜」「なるほど」「うんうん」など)
- ☆ 最後まで聴く(相手の話をさえぎって自分の話をしない)

最後は、となり同士で「話す役」と「聴き役」になり、上手な聴き方のポイントを意識しながら「そうだねゲーム」をしました。子ども達は、「あれは〇〇だね。」「そうだね。」と、お互いの顔を見てうなずいたりあいづちを打ったりしながら、楽しそうに練習していました。



【そうだねゲームで練習】

人と人とのコミュニケーションでは、「話し上手」は大切ですが、「聴き上手」はもっと大切です。友だちとの会話はもちろんのこと、授業中や様々な場面で話を聞くときにも、「上手な話の聴き方」が自然とできるようになってほしいと思います。おうちでも、お子様が「上手な話の聴き方」ができていたら、よいところを具体的にほめてあげてください。

## 受賞おめでとう!

- |  |  |
|--|--|
| ◇ 第6回 読書感想文福島県コンクール<br>入選 4年 雪 舞依夢 さん  | ◇ 令和2年度 小学生の税に関する習字<br>奨励賞 6年 結城 優花 さん |
| ◇ 令和3年用国土緑化運動・育樹運動標語<br>入選 6年 生江 美緒 さん | 奨励賞 6年 大塚 美月 さん                        |
|  | 入選 6年 猪越希々花 さん                         |

